



スポーツ文化ツーリズムアワード2017 チャレンジ部門 入賞

大阪城トライアスロン2017/NTT ASTC トライアスロンアジアカップ

(申請団体) 大阪城トライアスロン2017大会組織委員会

取組概要

- 大阪のシンボル「大阪城」のもとで、東外堀を泳ぎ（スイム）、大阪城公園から大阪ビジネスパークまでを自転車で駆け抜け（バイク）公園内を走る（ラン）と、画期的なトライアスロン大会であり、アジアカップとして海外のエリート選手も多数参加する国際競技大会。
- スポーツと文化・歴史が融合した新たな取組を世界に発信し、スポーツの振興、大阪の都市魅力の向上につながっている。
- 参加者数(2017年)：約500名のボランティアスタッフが大会を支え、約65,000人の大歓声の中、国内外の選手852名が競い合った。



評価ポイント

- 今年初めての取組であったが、ユニークなメニューでもある大阪城での開催で、他の大会のとの差別化が出来ている。
- 世界への発信によるインバウンド誘致等による経済効果も得られており、次回以降も安定的開催を期待される。

